嘘つき二人

rocksan

君は平気な顔で嘘をつく
僕はそれに気づいてるけど
敢えて騙されてあげるんだ
君と居たいから
君の嘘に付き合ってあげるよ

そんな僕を君は嘘つきとからかうけど
そんな君を僕は好きなんだだから
しょうがないよね

君の本音はいつも言葉の裏側にあって
わかりにくいようでわかりやすい
好きと言えば嫌いの意味で
離れていくのは近付きたい証拠
素直に甘えたいと思えば
我がままで遠ざけようとする
困った顔した僕を見てけらけら笑うんだ

君が強い人を演じるなら
僕は駄目な人であり続けよう
そして君に振り回され続けよう
君が涙を見せる時も
受け止めてあげられる様に